



高田幼稚園ってどんなところ？

幼稚園は子どもが初めて出会う学校です。
友達と遊び、生活する中で、心と身体が豊かに育ちます。
上越市唯一の公立幼稚園です。

高田幼稚園は、明治 44 年に私立高田幼稚園として設置され、大正 5 年に公立幼稚園として、開園しました。

いつの頃からか「うさぎとかめの幼稚園」の愛称で呼ばれるようになり、地域住民の子育てのよりどころとして誇りと親しみをもって支えられてきた長い歴史と伝統があります。

本園は、市内中心部の閑静な住宅地にあり、近隣には高田図書館や小林古径記念美術館など公共施設が多数あります。

園舎には南向きの明るい保育室、思いっきり走ることのできる広い園庭があり、遠くに望む妙高山、近くの高田城址公園など、自然環境にも恵まれています。

こうした豊かな環境の中で、園児たちは、四季折々に自然と触れ合い、伸び伸びと楽しく遊ぶことができ、豊かな感性が育っています。

学校教育として質の高い幼児教育を推進しています。



小学校との連携や交流を図り、滑らかな接続を図る『幼保小の架け橋プログラム』を推進しています。



遊びを通して、生涯にわたる人格形成の基礎（生きる力の基礎）を培います。